



2025年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年8月14日

上場会社名 G V A T E C H株式会社

上場取引所

東

コード番号 298A

URL <https://gvatech.co.jp/>

代表者（役職名） 代表取締役社長

（氏名） 山本 俊

問合せ先責任者（役職名） 取締役CFO

（氏名） 板倉 侑輝

（TEL）03(6274)8260

半期報告書提出予定日 2025年8月14日

配当支払開始予定日

—

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第2四半期（中間期）の業績（2025年1月1日～2025年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年12月期中間期	747	53.6	△147	—	△151	—	△152	—
2024年12月期中間期	486	—	△238	—	△242	—	△244	—

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期中間期	△32.95	—
2024年12月期中間期	△69.25	—

（注）当社は2023年12月期中間期については中間財務諸表を作成していないため、2024年12月期中間期の対前年中間期増減率については記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年12月期中間期	1,216	458	34.6
2024年12月期	1,301	605	43.7

（参考）自己資本 2025年12月期中間期 420百万円 2024年12月期 568百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年12月期	—	0.00			
2025年12月期（予想）			—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	1,737	49.1	△250	—	△259	—	△261	—	△56.60

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期中間期	4,628,798株	2024年12月期	4,620,498株
② 期末自己株式数	2025年12月期中間期	95株	2024年12月期	－株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年12月期中間期	4,627,465株	2024年12月期中間期	3,524,808株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料] 3 ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間(2025年1月1日～2025年6月30日)における我が国経済は、賃上げや訪日外国人の増加といった前向きな動きがある一方で、円安の影響による原材料・エネルギー価格等の高騰の慢性化に加え、米国の関税政策による貿易摩擦、中東情勢の緊迫化等、先行きが不透明な状況が続いております。

こうした環境の中、企業ではDX(デジタル化)の取り組みが進み、リーガルテック分野への関心も高まっています。国内企業のおよそ6割がDXを実施している・実施を検討しているとされ(出所:総務省「令和7年版 情報通信白書」)、特に業務効率化やリスク管理のために法務・契約領域のデジタル化が求められるようになっていきます。

また、リーガルテック市場も今後成長が続くと見られ、企業規模を問わず法務DXへの投資が加速しています。当社は、「法とすべての活動の垣根をなくす」というパーパスのもと、大企業から中堅企業向けに法律業務を効率化するSaaSサービス『OLGA』と、中小企業向けに年間約150万件の登記手続きを効率化する『GVA法人登記』を提供しています。この四半期では、将来の成長に向けた先行投資を継続し、広告宣伝費や人員体制の強化に取り組みしました。

このような取り組みの結果、当中間会計期間における売上高は747,896千円(前年中間期比53.6%増加)、売上総利益457,442千円(前年中間期比43.5%増加)となる一方で、営業損失147,558千円(前年中間期は営業損失238,676千円)、経常損失151,697千円(前年中間期は経常損失242,959千円)、中間純損失152,493千円(前年中間期は中間純損失244,104千円)となっております。

なお、当社はリーガルテック事業を行う単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しています。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当中間会計期間末における資産合計は前事業年度に比べ85,068千円減少し、1,216,126千円となりました。これは主に、無形固定資産が122,145千円増加する一方で、現金及び預金が229,500千円減少したことによるものです。

(負債の部)

当中間会計期間末における負債合計は前事業年度末に比べ62,676千円増加し、757,967千円となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が48,666千円、契約負債が53,998千円、長期借入金が54,376千円増加する一方で、短期借入金が71,098千円減少したことによるものです。

(純資産の部)

当中間会計期間末における純資産合計は前事業年度末に比べ147,744千円減少し、458,159千円となりました。これは主に、資本金及び資本剰余金がそれぞれ2,371千円増加する一方で、中間純損失の計上により利益剰余金が152,493千円減少したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末の現金及び現金同等物(以下、資金という。)は、前事業年度末から229,500千円減少し、312,860千円となりました。

当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間会計期間における営業活動の結果減少した資金は35,905千円となりました。

減少の主な内訳は、税引前中間純損失の計上151,329千円であり、一方で増加の主な内訳は、減価償却費100,923千円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間会計期間における投資活動の結果減少した資金は230,228千円となりました。

減少の主な内訳は、有形固定資産の取得による支出2,851千円、無形固定資産の取得による支出が227,463千円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間会計期間における財務活動の結果増加した資金は36,634千円となりました。

増加の主な内訳は、長期借入れによる収入が150,000千円であり、一方で減少の主な内訳は、短期借入金の純増減額71,098千円、長期借入金の返済による支出46,958千円であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想については2025年2月14日の「2024年12月期 決算短信」で公表いたしました通期業績予想に変更はありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当中間会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	542,360	312,860
売掛金	84,775	85,794
商品	11,397	8,849
前渡金	—	31,122
前払費用	42,869	37,148
その他	149	617
流動資産合計	681,552	476,393
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,179	1,617
工具、器具及び備品（純額）	14,730	13,577
有形固定資産合計	16,910	15,195
無形固定資産		
ソフトウェア	554,074	709,754
ソフトウェア仮勘定	32,785	—
その他	6,600	5,850
無形固定資産合計	593,459	715,604
投資その他の資産		
長期前払費用	481	280
その他	8,790	8,652
投資その他の資産合計	9,271	8,933
固定資産合計	619,641	739,733
資産合計	1,301,194	1,216,126

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当中間会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,568	1,889
短期借入金	83,298	12,200
1年内返済予定の長期借入金	59,676	108,342
未払金	124,712	90,771
未払法人税等	11,768	5,896
未払消費税等	7,258	22,835
契約負債	209,539	263,538
預り金	5,526	6,176
流動負債合計	503,349	511,650
固定負債		
長期借入金	191,941	246,317
固定負債合計	191,941	246,317
負債合計	695,290	757,967
純資産の部		
株主資本		
資本金	407,188	409,560
資本剰余金	1,398,290	1,400,662
利益剰余金	△1,237,227	△1,389,356
自己株式	—	△50
株主資本合計	568,252	420,815
新株予約権	37,652	37,343
純資産合計	605,904	458,159
負債純資産合計	1,301,194	1,216,126

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
売上高	486,831	747,896
売上原価	168,128	290,453
売上総利益	318,703	457,442
販売費及び一般管理費	557,379	605,001
営業損失(△)	△238,676	△147,558
営業外収益		
受取利息及び配当金	3	124
その他	17	185
営業外収益合計	20	309
営業外費用		
支払利息	4,203	3,668
その他	99	780
営業外費用合計	4,302	4,448
経常損失(△)	△242,959	△151,697
特別利益		
新株予約権戻入益	-	306
固定資産売却益	-	62
特別利益合計	-	368
税引前中間純損失(△)	△242,959	△151,329
法人税、住民税及び事業税	1,145	1,164
法人税等合計	1,145	1,164
中間純損失(△)	△244,104	△152,493

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2024年 1月 1 日 至 2024年 6月 30日)	当中間会計期間 (自 2025年 1月 1 日 至 2025年 6月 30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純損失 (△)	△242,959	△151,329
減価償却費	57,976	100,923
差入保証金償却額	137	137
受取利息及び受取配当金	△3	△124
支払利息	4,203	3,668
支払保証料	99	200
新株予約権戻入益	-	△306
固定資産売却益	-	△62
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,457	△1,019
棚卸資産の増減額 (△は増加)	5,121	2,547
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△11,080	△25,868
仕入債務の増減額 (△は減少)	297	320
未払金の増減額 (△は減少)	7,900	△30,329
契約負債の増減額 (△は減少)	59,688	53,998
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△6,771	17,190
小計	△127,847	△30,052
利息及び配当金の受取額	2	105
利息の支払額	△4,203	△3,668
法人税等の支払額	△530	△2,290
営業活動によるキャッシュ・フロー	△132,578	△35,905
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△12,710	△2,851
有形固定資産の売却による収入	-	86
無形固定資産の取得による支出	△146,421	△227,463
敷金及び保証金の回収による収入	11,876	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△147,256	△230,228
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△59,566	△71,098
長期借入れによる収入	-	150,000
長期借入金の返済による支出	△74,898	△46,958
新株予約権の行使による株式の発行による収入	-	996
株式の発行による収入	298,537	3,745
自己株式の取得による支出	-	△50
財務活動によるキャッシュ・フロー	164,072	36,634
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△115,762	△229,500
現金及び現金同等物の期首残高	536,609	542,360
現金及び現金同等物の中間期末残高	420,846	312,860

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社はリーガルテック事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(多額な資金の借入)

当社は、2025年8月14日開催の取締役会において、次の通り、今後の事業拡大における資金需要に対して、機動的かつ安定的な資金を確保することで、財務基盤の一層の強化を図るとともに事業拡大等の機会を確保することを目的とする資金の借入れを行うことを決議いたしました。

(1) 借入先	株式会社SBI新生銀行	株式会社商工組合中央金庫	株式会社みずほ銀行
(2) 資金用途	運転資金	運転資金	運転資金
(3) 借入金額	300百万円	100百万円	100百万円
(4) 借入金利	基準金利＋スプレッド	基準金利＋スプレッド	短期プライムレート
(5) 借入実行日	2025年8月末日（予定）	2025年8月末日（予定）	2025年8月末日（予定）
(6) 借入期間	長期（注）	長期（注）	短期（注）
(7) 返済方法	元金均等返済	元金均等返済	元金均等返済
(8) 担保等の有無	無	無	無

(注) 借入期間については現在各金融機関と交渉中であります。